

特集

みんななで夢実現

平成27年度 市政執行方針と予算



※道の駅サーモンパーク千歳のイメージ図です。
(平成27年8月8日オープン)

まちの活力と発展が持続し、市民の皆さんが住み良さを実感できるまちづくりを進めるため、山口市長は、6月に開催された第2回定例会市議会において1年間の市政の執行方針を述べ、その実現のために必要な予算が決定されました。

今月の特集は、「市民協働により、住み良い、発展がづく都市づくり」、「みんなで生き生き 活力創造都市 ちとせ」を市政運営の基本姿勢に掲げる、市政執行方針と予算のあらましについてお知らせします。



毎年、1年間の目標を漢字1字に込めています。
今年の「二年一字」は「伸」としました。
これまで発展を遂げてきた「まちの勢い」を止めることなくさらに加速させ、これからも伸展する「伸」びゆく1年にしたいという思いを込めています。
新たな魅力づくりにより、まちの価値をさらに高め、9万5千市民の皆さんとともに、「夢実現」を目指し、全力でまい進していきます。
皆さんのご理解とご協力をお願いします。

市政運営の基本姿勢

市民協働により、住み良い、発展がづく都市づくり

千歳市には、大正15年、村民総出で無償の汗を流し、着陸場（現千歳飛行場）をつくり上げたという、一致団結の精神がまちづくりの根底に脈々と流れており、今日の発展の礎となっています。
昨年9月、支笏湖地区に大きな被害をもたらした大雨災害でも、まちを挙げての復旧支援が行われたことは、「一事にあたって一致団結する」という、先人から引き継いできた精神が表れたものと考えています。
市民協働とは、言い換えれば郷土愛の発露であり、

このまちに住んで良かったと真に実感できるのは、市民や隣人とともに参加・連帯する機会などによってもたらされる郷土愛を感じられるときと考えています。
少子高齢化や人口減少など、社会経済情勢の変化に対応しながら、行政が主体となつて市民サービスや福祉の充実などを図ることは無難ですが、あわせて、市民と行政が共に市民協働による郷土愛を醸成しながらまちづくりを進めることが重要となります。

このことから、まちづくりの目標を「市民協働により、住み良い、発展がづく都市づくり」と掲げ、今後市民一人ひとりが真に夢を持ち、その夢が実現できる都市づくりを推進していきます。

みんなで生き生き 活力創造都市ちとせ

まちづくりの目標と取り組み方向を示す「千歳市第6期総合計画」は、平成23年度にスタートしましたが、中間年を迎える本年度に内容を見直します。

平成32年度の将来人口を9万5千人から9万7千人に引き上げることで、まちの勢いや潜在力を市の内外に印象付け、さらなる発展の好循環につながることを期待しています。

まちの活力と発展が持続し、市民の皆さんが住み良さを実感できるよう「第6期総合計画」の着実な推進を図り、将来都市像「みんなで生き生き 活力創造都市 ちとせ」の実現にまい進していきます。



重点施策

「3つの活力と3つの安心」を柱として、60項目の施策に取り組みます。

第1に、「経済・雇用」です。定住促進や企業誘致の推進をはじめ、本市の資源を生かした観光振興やスポーツ合宿の誘致など、交流人口の拡大に向けた取り組みを進めます。

第2に、「市民協働・地域活動」です。市民協働の仕組みを見直し、市民参加の場の拡充や市民活動が充実するよう、コミュニティセンターの改修や町内会館の整備を支援します。

第3に、「医療・福祉」です。市民が健康で暮らすことができるよう医療体制の充実や休日夜間急病センターの整備による救急医療体制の

充実、高齢者や障がい者が安全に安心して生活できるよう、地域福祉の充実に取り組みます。

第4に、「子育て・教育」です。子どもたちが生き生きと学び、健やかに成長し、安心して子どもを生み育てられるよう、子育て支援策の充実に取り組みます。また、安全・安心で快適な学校施設の充実や新たな学校給食センターの整備に向けた取り組みを進めます。

第5に、「環境・防災」です。千歳川上流部の水質を保全するため、支笏湖温泉地区公共下水道を千歳処理区に統合する事業を進めるほか、防災行政無線のデジタル化に向けた取り組みなど、災害から市民生活を守り、安心して暮らせるための基盤整備を進めます。

優先的に取り組む課題への対応

地域経済の活性化

経済政策により景気回復の兆しが見られますが、地域経済は依然として厳しいところがあります。このことから、就労支援の推進や企業誘致により雇用を創出し、本市が持つ観光資源やスポーツ施設などを活用して、地域の活性化や交流人口の拡大を図り、まちの成長・発展につながる取り組みを進めます。

定住促進

人口は、まちの勢いを測るものであり、市は、移住・定住促進プロジェクトに基づいて施策を進めています。本年度に策定する地方創生の千歳市版総合戦略等とあわせ、さらに定住人口の増加と交流人口の拡大につながるよう効果的な施策を総合的に推進します。

新千歳空港 24時間運用枠拡大の対応

新千歳空港の24時間運用枠の拡大については、「発着回数の増加による騒音の加重に伴った必要な対策が講じられること」を前提として、地域の方々の意見を丁寧にお聴きしながら、基本合意に向けた課題解決に積極的に取り組みます。

自衛隊の体制強化

平成28年に予定されている「現中期防衛力整備計画」の見直しに備え、「千歳市における自衛隊の体制強化を求める期成会」や「北海道自衛隊駐屯地等連絡協議会」と連携を図り、自衛隊と共存共栄するまちづくりを進めます。

持続可能な行財政運営

財政運営のあるべき姿を定めた「千歳市財政標準化計画」に基づき、強固で持続可能な財政基盤の確立に努めます。また、「千歳市公共施設等総合管理計画」の策定を進め、公共施設等の更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行い最適な配置を目指すとともに、財政負担の軽減・平準化を図り、効果的で効率的な行財政運営に取り組みます。

主な施策

「第6期総合計画」に掲げた、6つのまちづくりの基本目標と行政経営の基本目標別に、主な施策をお知らせします。

あ ったかみのある地域福祉のまち

【地域福祉】▼市民主体の地域福祉活動やボランティア活動の促進▼経済的な困窮などの課題を抱えた市民への相談支援▼ちとせ学習センターの開設による生活困窮世帯の子どもの学習支援▼生活困窮者の暖房費の一部を助成する「あったか灯油事業」の実施

【保健予防対策】▼次期千歳市健康増進計画の策定による、市民のこころと身体の健康増進を総合的に推進▼講演会、うつスクリーニング事業の実施による、こころの健康づくりと自殺防止の取り組みを推進

【母子保健対策】▼安心して子どもを産み育てることができるよう、不妊治療費助成制度の開始

【市民病院】▼救急・高度医療、小児・周産期医療の充実▼中期経営計画の取り組みを進め、地域基幹病院として医療提供体制の確保

か げんきなまち

【救急医療体制】▼平成29年度の休日夜間急病センターの開設を目指し、整備事業の着手と医師確保に向けた取り組みの推進

【高齢者福祉】▼地域包括ケアシステムの構築▼新たな介護予防・日常生活支援総合事業の実施準備▼千歳市きずなポイント事業の創設

【障がい者福祉】▼障害福祉サービスや地域生活支援事業の充実▼障がいのある方の就労支援と雇用機会の拡大▼関係機関などとの連携による、障がいのある方が安心して暮らすことができる地域づくりの推進

【児童福祉】▼多様な子育て支援策の充実▼転入親子ウエルカム交流ツアの実施▼子育てスキルアップ講座の開催▼全ての所得階層の保育料の負担軽減▼多子世帯に対する保育料の減免▼子育てコンシェルジュの配置▼地域子育て支援センターを10か所に拡大▼北陽小学校区に学童クラブを新設▼障がいのある乳幼児への訪問療育支援▼専門職員の巡回による、障がいの早期発見・対応などを行う「こども相談」の実施



【ミニシティづくり】▼再編交付金の活用による、町内会館改修事業、町内会等備品整備事業の継続▼北校コミュニティセンターの改修▼婚活パーティーや結婚を考えるセミナーの開催▼市有地売却媒介制度などの導入による泉沢向陽台住宅地の分譲促進

こ りんごのまち

【環境保全対策】▼千歳市エコチャレンジ補助制度の継続による、クリーンな新エネルギーの導入促進

【環境パネル展の様子】

あ げんきなまち

【廃棄物対策】▼使用済み型家電製品の回収継続

【集団資源回収】▼持続可能な循環型社会の形成に向けた安定的な運営

【ごみ処理の広域化】▼道央廃棄物処理組合による廃棄物焼却施設の建設候補地選定の協力を継続

【霊園事業】▼従来の3霊園に加え、合葬式墓地によるお墓へのニーズに対応

【下水道事業】▼合流改善に必要な幹線污水管敷設の継続▼浄化センターの震災対策事業の継続▼管路長寿命化計画の策定に着手▼支笏湖温泉地区と千歳処理区の統合に向けた汚水管敷設の継続

【防災】▼大規模災害などの発生に備え、備蓄品の配備と必要な備蓄倉庫の整備▼自主防災組織の結成や育成支援▼防災行政無線システムデジタル化の構築

【消防】▼消防総合庁舎耐震設計の実施▼高規格救急車と消火栓の更新

【住宅施策】▼市営住宅みどり団地3号棟の建設

【千歳川流域の治水対策】▼釜加地区の堤防や根志越地区の遊水地について、国との連携による整備の促進

【在日米軍再編に係る訓練移転】▼訓練情報の提供▼国に協定の順守を求める要望▼訓練移転が継続される場合、再編交付金の交付期間延長の取り組み

【航空機騒音に対する住宅防音工事の促進】▼待機件数の早期解消に向けた、国に対する要望の継続

【C経路】▼東4線道路路補修の着手

【北千歳駐屯地急傾斜地対策】▼国との連携による、平成27年度完了に向けた工事の実施

【水道事業】▼浄水施設や配水管などの計画的な更新▼災害時における配水管網の整備手法の検討▼経営の健全化による事業の持続性確保

あ げんきなまち

【教育】▼教育委員会との協議・調整の場として設置した、千歳市総合教育会議と教育委員会との連携による教育施策の推進

【学力向上】▼小学校に配置している学習支援員の増員による習熟度別少人数指導の充実▼全小学校へのデジタル教科書の導入による、ICT教育の充実

【いじめ問題】▼スクールソーシャルワーカーの配置

【学校環境の整備】▼屋内運動場の非構造部材の耐震化や放送設備の更新、校舎の大規模改修の計画的推進

【教職員住宅】▼管理職住宅1校1戸の整備▼新たな一般教職員住宅の整備検討

【特別支援教育】▼特別支援教育支援員の増員

【学校給食センター】▼新たな学校給食センター建設の検討

【生涯学習】▼本市の自然や生活環境、地域の教育資源などを生かした、さまざまな学習機会の充実

【文化財】▼国指定史跡キウス周堤墓群の世界文化遺産登録に向けた取り組み▼見学者の利便性を図る整備



あ げんきなまち

【スポーツの振興】▼総合武道館や市民球場などの計画的な改修

【国際交流の推進】▼国際理解を深める情報提供の充実▼青少年海外派遣研修事業などの実施▼国際感覚が豊かな人材の育成

【姉妹都市との交流】▼アンカレッジ市・指宿市が持つ地域資源を生かした相互交流の推進

あ げんきなまち

【農業の振興】▼農地の利用調整▼経営所得安定対策や経営体育成支援事業の実施▼農業経営の安定や生産力の確保、担い手育成などの展開▼環境保全型農業直接支援対策事業の実施▼各種イベントや農産物直売所などによる地産地消の取り組み▼第3次千歳市農業振興計画の見直し

【グリーン・ツーリズムの推進】▼体験型観光や食農教育の実施により、市民が農村地域の景観や食と農の魅力を実感する機会の創出

【優良農地の確保】▼土地改良事業の推進▼農業用施設の適正な管理や機能保持

▼地域の共同活動の支援

【林業の振興】▼関係機関との協力による健全な森林の整備と維持

【支笏湖産ヒメマス】▼関係機関や団体などとの連携による、ふ化放流事業の円滑な実施▼通年販売を可能にする冷凍設備などの購入▼魚醬などのPR

【工業の振興】▼道央地区を中心とした自治体、関係機関や市内の民間企業などとの広域連携による取り組み▼自動車・機械金属関連産業との取引企業を対象とした企業立地動向調査の実施▼市ホームページやパンフレットなどを活用した積極的な情報発信による誘致活動の展開▼製品開発・製造を行う創業者などへの支援

平成27年度予算

千歳のちから「伸展」予算

予算の内訳

一般会計	375億7,676万3千円 (364億987万8千円)
特別会計	157億4,984万円 (147億9,941万6千円)
国民健康保険	99億2,643万2千円
土地取得事業	2,482万8千円
公設地方卸売市場事業	4,002万1千円
霊園事業	9,815万6千円
介護保険	47億827万1千円
後期高齢者医療	9億5,213万2千円
公営企業会計	148億7,334万3千円 (163億4,130万5千円)
水道事業	32億2,006万6千円
下水道事業	49億848万3千円
病院事業	67億4,479万4千円
合計	681億9,994万6千円 (675億5,059万9千円)

一般会計の歳入内訳

一般財源	248億2,397万円 (244億8,538万3千円)
特定財源	127億5,279万3千円 (119億2,449万5千円)
合計	375億7,676万3千円 (364億987万8千円)

※一般財源は、市税など市が使い道を自由に決められるお金です。

※特定財源は、国や北海道の支出金など、使い道が決められているお金です。

※()は、平成26年度の金額です。

主要な施策と伸展予算

学びの意欲と豊かな心を育む教育文化のまち

事業名	予算額
国際交流事業	979 万円
学校活動支援事業	6,307 万円
小学校 ICT 機器等整備事業	2,539 万円
小・中学校大規模改修事業	2 億 4,836 万円
縄文遺跡群世界遺産登録推進事業	130 万円
国指定史跡整備事業（キウス周堤墓群）	1,144 万円
新給食センター整備事業	24 万円

活力ある産業拠点のまち

事業名	予算額
経営安定化対策事業	6,554 万円
多面的機能支払事業	5,535 万円
企業誘致推進事業	1,121 万円
商業等活性化事業	1,146 万円
観光 P R 事業	1,177 万円
観光スポーツ連携事業	339 万円
道の駅リニューアル事業	2 億 4,750 万円
若者・女性等就職サポート事業	51 万円

都市機能が充実したまち

事業名	予算額
千歳市交通戦略プラン策定事業	823 万円
新千歳空港整備事業	1 億 3,642 万円
橋梁長寿命化対策事業	1 億 3,120 万円
道路ストック整備事業	4,506 万円
グリーンベルト活性化事業	5,100 万円

市民協働による自主自立の行政経営

事業名	予算額
自衛隊体制強化要望活動事業	123 万円
市民協働推進事業	720 万円
市役所本庁舎改修事業	624 万円
第 2 庁舎建設事業	1,879 万円

第 6 期総合計画に掲げた、6 つのまちづくりの基本目標と行政経営の基本目標別の主要な施策のうち、重点施策に掲げている事業予算についてお知らせします。

あったかみのある地域福祉のまち

事業名	予算額
コミュニティセンター施設整備事業	1 億 4,210 万円
町内会館整備事業	4,500 万円
町内会館改修事業	2,165 万円
生活困窮者自立支援事業	1,362 万円
障がい者就労支援事業	873 万円
認定こども園事業	1 億 268 万円
子育てコンシェルジュ事業	70 万円
児童館型地域子育て支援センター事業	986 万円
医療体制整備事業	1 億 3,471 万円
休日夜間急病センター整備事業	2,936 万円
北陽小学校区学童クラブ新築整備事業	50 万円

人と地球にやさしい環境のまち

事業名	予算額
エコチャレンジ補助事業	251 万円

安全で安心して暮らせるまち

事業名	予算額
北千歳駐屯地急傾斜地対策受託事業	2 億 6,605 万円
総合福祉センター改修事業	1 億 3,659 万円
公営住宅建替事業（みどり団地）	7 億 5,980 万円
消防総合庁舎改修事業	1,480 万円
C 経路舗装補修事業	3,256 万円
防災行政無線デジタル化整備事業	99 万円
防災備蓄倉庫整備事業	973 万円

本年度の政策予算編成は、当初予算とあわせて、「千歳のちから『伸展』予算」として取りまとめました。
一般会計の総額は、375 億 7,676 万 3 千円となり、前年度当初予算と比べ、11 億 6,688 万 5 千円、3.2 パーセントの増となっております。
また、一般会計、特別会計、公営企業会計の総額は、前年度予算の 1.0 パーセント増、681 億 9,994 万 6 千円となりました。

行政経営の基本目標

市民協働による自主自立の行政経営

【市提案型協働事業】

新たに協働化テストの要素を取り入れた市提案型協働事業など、10 事業の協働事業を実施します。

【市民協働プロモーション事業】

自主防災支援事業「みんなであつくる災害に強いまちづくり」事業を含めた 7 事業を継続します。

【市民協働サポート事業】

「こども環境教室」と「ちとせ・まち魅力検定」の 2 事業を継続します。

【市民の参加によるまちづくり】

広報ちとせや市ホームページなどにより市政に関する情報提供や市長への手紙・ポストなど、さまざまな方法により把握した市民の意向を市政に反映します。

【市役所本庁舎】

建物の強度不足や相談窓口などの狭隘化、災害時の防災拠点機能の充実などの課題を解決し、市民サービスの充実を図るため、第 2 庁舎の建設および本庁舎の耐震化に向けた取り組みを進めます。

【千歳市史の編さん】

市制施行 60 周年となる平成 30 年度を目途に「通史編（下巻）」を刊行するため、編さん委員会を立ち上げるなどの準備を進めます。

【立地企業】▼ワンストップサービスの展開や各種助成制度の活用、販路開拓の支援▼企業間ビジネスマッチングやネットワークの強化、産学官連携の推進による地域内経済の循環促進
【ホトニクスバレープロジェクトの推進】▼千歳科学技術大学の学術研究機能を最大限に生かした産学官連携による研究開発の推進▼研究開発支援機関などの事業を活用した、新製品の創出や新技術の開発など、企業活動の支援
【商業の振興】▼イベントなどの開催や次世代を担う人材の育成、空き店舗の活用促進支援▼国の交付金を活用したプレミアム付き商品券の発行▼平成 28 年度を開始期とする新たな商業振興プランづくり
【中小企業に対する経営支援】▼市の中小企業振興融資制度の条件緩和の継続▼

原材料価格や人件費などのコストアップに対応する融資制度の周知など▼商工会議所や金融機関との連携による中小企業者の資金繰りに伴う負担軽減の促進
【観光振興】▼千歳市観光振興計画の後期施策見直しなど▼観光ガイドの全面改訂と英語版の作成▼関係機関・団体と連携した国内外の展示会出展や海外プロモーションの実施
【道の駅サーモンパーク千歳のリニューアル事業】▼8 月 8 日グラウンドオープン▼センターハウスで市内の観光やイベント情報などの発信▼地元食材を生かしたレストラン、フードコート、物販コーナー、農産物直売所、24 時間営業のコンビニエンスストア併設▼キッズスペースの整備
【サケのふるさと千歳水族館】▼道の駅と同時リニューアルオープン▼道の駅との共



サケのふるさと千歳水族館に新設する水槽などのイメージ図



千歳 J A L 国際マラソン

同イベント開催など、連携の強化
【スポーツ合宿・大会の誘致】▼合宿や大会などの積極的な誘致活動による交流人口の拡大
【雇用】▼関係機関との連携による雇用情報センター活動などの展開▼人材を確保するため、UIJ ターン事業の充実▼女性の就業機会創出、若年者の就労意識形成の取り組み

【新千歳空港】▼北海道や関係団体と連携しながら、国内外の航空路線の維持・拡充および空港機能の強化など、国際拠点空港化の推進
【道路整備】▼33 号線などの計画的な改良工事▼鉄北通の千歳駅東口から栄通区間の歩道バリアフリー化▼仲の橋通バリアフリー化▼仲の橋と向陽橋の修繕工事の継続▼平和橋の修繕工事に着手



新千歳空港

都市機能が充実したまち



道道泉沢新千歳空港線

【道路の維持管理】▼道路ストック総点検結果に基づく維持管理と施設の長寿命化、計画的な改修・更新
【道央圏連絡道路】▼早期完成供用に向けた国への整備促進の要望▼道道泉沢新千歳空港線の 4 車線化と延伸について、北海道や関係団体などと連携した事業化の促進
【交通政策】▼千歳市交通戦略プランの策定による交通ネットワークの充実
【グリーンベルト】▼旅人の森の再整備▼千歳川やマチ川周辺の河川緑地と連続した水辺環境の整備

記事のお問い合わせ

市政執行方針 企画課企画調整係
について ☎ (24) 0 4 3 9
予算について 財政課財政係
☎ (24) 0 5 4 1